

東京都立若葉総合高等学校 平成29年度 教科:「保健体育」科目:「体育」 年間授業計画

教科:保健体育 科目:体育 単位数:2単位

対象学年組:(第2学年A組~F組)

教科担当者:(五十嵐:)(吉村:)(青木:)

使用教科書:(ステップアップ高校スポーツ(大修館))

使用教材 : ()

	指導内容	科目「体育」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	男子 球技(バスケットボール) 女子選択授業 剣道 か 柔道	男子 これまで修得してきた基礎となる技能を生かし、戦術を考えゲームができるようにする。 女子 1年次に修得した基礎となる技能を生かし、戦術を考え試合を行うことができるようにする。応用技、発展した技に挑戦する。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	5
5月	男子 球技(バスケットボール) 女子選択授業 剣道 か 柔道 体づくり運動	男子 戦術を考えゲームができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 女子 応用技、発展した技に挑戦する。チームまたは個人で課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	6
6月	水泳 体づくり運動	各自の泳力に応じて、4泳法で長く泳げるようになる。 水中で目的に応じた姿勢、4泳法以外の泳ぎに挑戦する。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	8
7月	水泳 体育理論	各自の泳力に応じて、4泳法で自己の記録に挑戦する。 運動やスポーツの活動時の健康。安全の確保の仕方を学ぶ。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	4
9月	男子 球技(バドミントン) 女子 球技(サッカー、ソフトボール)	男子 これまで修得してきた技能を生かし、フライットを使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。 女子 これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	5

	指導内容	科目「体育」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
10月	男子 球技（バドミントン、ソフトボール） 女子 球技（サッカー、ソフトボール、テニス、バドミントン）	男子 これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 女子 これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 これまで修得してきた技能を生かし、フラインク、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	7
11月	男子 球技（ソフトボール） 女子 球技（テニス、バドミントン）	男子 これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。 女子 これまで修得してきた技能を生かし、フラインク、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	9
12月	男子 球技（ソフトボール） 柔道 女子 球技（テニス、バドミントン） 体育理論	男子 これまで修得してきた技能を生かし、チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。1年次に修得した基礎となる技能を生かし、戦術を考え試合を行うことができるようにする。応用技、発展した技に挑戦する。 女子 これまで修得してきた技能を生かし、フラインク、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。 運動やスポーツの効果的な学習方法について知る。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	4
1月	男子 柔道 女子 球技（テニス、バドミントン）	男子 応用技、発展した技に挑戦する。チームまたは個人で課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 女子 これまで修得してきた技能を生かし、フラインク、打球を使い分けながら、戦術を考えゲームができるようにする。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	6
2月	持久走	自分で設定したペースの変化や仲間のペースの変化に応じてストライドとピッチを切り替えて、走ることができるようになる。目的に応じた走り方を身につける。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	5
3月	体育理論 体づくり運動	運動やスポーツの技術の向上過程に理解する。 仲間と積極的に交流し、協力して運動に取り組む姿勢を養う。	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 理解度テスト これらを総合的に判断する。	5